

質問回答

平成 26 年 7 月 29 日

「(案件名) インド国トイレ整備に係る情報収集確認調査」

(公示日 : 2014 年 7 月 16 日) について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通 番 号	当該頁項目	質問	回答
1	2 頁、3 . 業務対象地域 およ び 2 頁、6 . (1) 調査業務対象 地域と調査対象	「 3 . 業務対象地域 」において、今後支援の可能性が考えられる都市・州を選定するとあるが、一方、「 6 . (1) 調査業務対象地域と調査対象 」においては、目的にそって調査業務の実施可能性・有効性を十分に検討することとある。例えば、トイレ普及率の高い州や他ドナー支援が実施されている州を選定すれば、グッドプラクティスの抽出は出来るため調査業務の有効性は高まるものの、それらの州への支援の必要性・可能性は低いと考えられる。調査対象地を提案する際に、「今後の支援の可能性」と「調査業務の実施可能性・有効性」が競合した場合、どちらを優先させることを想定しているのか。	ご指摘の競合が発生した場合には「調査業務の実施可能性・有効性」を優先してください。
2	4 頁 7.業務の内容/(1)国内準備作業/イ インセプション レポート案	「・・・なお、英文は・・・調査方法を中心に 10 ページ以内の要約とする。」とありますが、7 頁 8.成果品/ア インセプションポートでは・・・・・・・・和文(要約)5 部、英文 5 部、電子データ(和文(要約)3 部、英文 3 部)とあります。	インセプションレポートは、通常考え得る内容の英文(本体)、和文(要約)に加え、現地調査時の説明用に 10 ページ以内の英文(要約)を作成下さい。尚、英文(要約)に関しては、特に製本の必要はございません。

		<p>インセプションレポートは</p> <ul style="list-style-type: none"> • 英文は10ページ程度の要約 • 和文は要約ではなく通常考え得る内容のものと考えてよろしいでしょうか。 	
3	7 頁 8.成果品/ア イ ウ エ 電子データの部数の記載が「電子データ(和文(要約)3部、英文3部)」、FRでは電子データ(和文(要約)3部、英文5部)」	これは和文、英文の電子データを格納した CD あるいは DVD 等の媒体を FR 以外の各段階で各 3 枚、FR では各 5 枚納入することによろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
4	現地での執務スペース、コピー機、プリンター等	現地での執務スペース並びにコピー機、プリンター等は受注者側の負担で準備するのか、貴機構インド事務所の一角を借用するなど貴機構より無償で提供されるものなのかご教示ください。	受注者側でご用意ください。